

ロボットが思い通りの動きをした時は うれしい達成感があります！



Vol. 02
 駒ヶ根工業高校
 ロボット研究製作部
 キャリー班
 (文・写真提供)

文化部

活動中！

夢中になれる瞬間があります

今年はどうしても全国大会に出場したい！

ロボコン優勝に向け
製作に奮闘中！

ものづくりの技術を高めるために、3年生4人、2年生1人、1年生12人で活動しています。今は10月にあるロボコンの県大会で優勝すること、全国大会に出場し、決勝トーナメントに進むことを目標にロボット製作をしています。昨年まで3連覇している県大会では、4連覇を目指す！全国大会はコロナ禍で2年連続中止となっているので、今年はどうしても出場したいです。

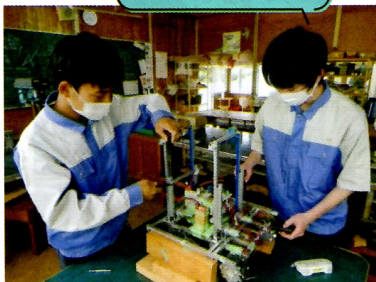
コミュニケーションと
粘り強さを大切に

ロボコンは、ロボットがコース内を自由に移動しながらアイテムを取得し、決められた場所に運んで点数を競う競技です。ロボット製作にはさまざまな機械加工技術やCADを使った設計、電子回路の製作技術、ロボットの制御プログラミング技術など駒工の各科で学ぶ内容の多くが必要です。一人ひとりの得意不得意はありますが、全てを学ばないといけないのでとても大変です。

製作は分担して行うので、コミュニケーションを大切にしています。方向性を決め、みんなで共通認識を持って作業を進めていく。いくら時間がかかって何度作り直しをしても、絶対に諦めずに粘り強く取り組みます。思い通りにいかないことの方が多く、大会で使えるロボットを作るには、何回、何十回と試作を繰り返し、調整を続けます。先が見えない時期もあり、苦しいときもありますが、一から自分たちが考えるロボットを作っていくことにやりがいを感じます。



昨年のロボコン県大会の様子



うまく動かない？



金属板の切断は慎重に！



ロボットに書き込むプログラムを作成中



【募集】このコーナーに登場してくれる中学校・高校の文化部を募集しています。☎0265-76-5141 まで連絡を

ロボコン…工業高校生たちが自作のロボットの性能を競い合うコンテスト